

毎月つみたて『らくちんファンド』は1,000円から

らくちんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式 / ファンド・オブ・ファンズ

子どもたちに夢を。

らくちんファンド

検索

clover
asset management

らくちんファンド運用状況のご報告

(基準日 11月30日現在)

→ 基準価額と純資産総額の推移



→ 期間別騰落率 (%)

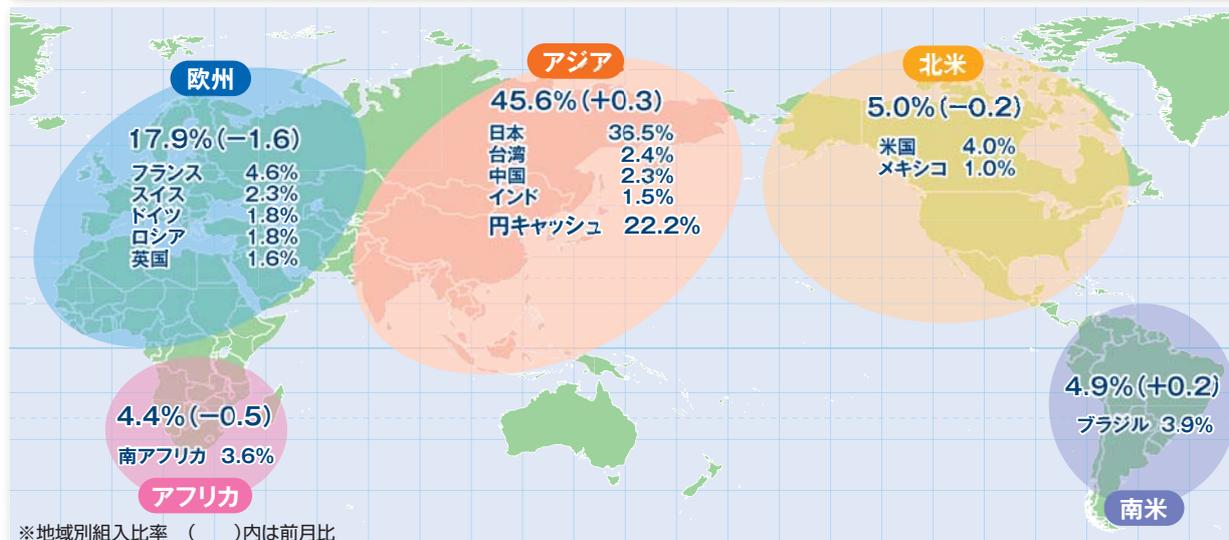
1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
-5.13	-4.06	-12.96	-12.03	3.70	-26.25

→ らくちんファンド概要

基準価額	7,375円
純資産総額	444,183,904円
設定日	2008年4月24日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月25日

主な投資対象国

(基準日 11月30日現在)



運用コメント

月末には日米欧6カ国中央銀行が協調して、市場ヘドル資金を供給するという合意により、世界の株式市場は大きく反発しました。欧州債務危機がギリシャからイタリア、スペインへと波及し、ドイツでも新規国債発行額に対し応募額が下回るという札割れが起こるなど、欧州不安が高まっていただけに、各国が協調する姿勢に市場は好感したようです。

これからの市場動向を考える上で、ここに一つのキーワードがあります。「協調」です。現在、欧州域内における各国の思惑は乱れ、米国は米国で自国の経済状態の立て直しに躍起です。日本もデフレ状態からの脱却など問題は山積み。自国のことだけで精一杯という、自利他貧となるような政策が市場では警戒されているのではないのでしょうか。グローバル化が進展している現状では、本国だけでは成り立たず、他国からの影響は相当大きなものとなっています。ですから世界規模で、或いは地球規模で全体を考える必要性に迫られています。各国・各地域が協調することはその第一歩です。協調ということは、すなわち信頼・信用という言葉にも置き換えられます。信頼・信用が無くなれば、リーマンショックのような大暴落が発生したりするのです。これからはいかに各国が協調しながら全体をいかに考えられるかが、大いに期待されています。

欧州各国の国債の格下げや、中国など新興国などの成長減速など、目先はまだまだ難問、奇問が待っています。短期的には引き続き、大きく下げるところでは組み入れ比率を上げていく予定です。

当レポートは、らくちんファンドの運用状況等の情報提供を目的として、クローバー・アセットマネジメント株式会社が作成したものです。当レポートは信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・安全性を保証するものではありません。らくちんファンドの受益権の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容を確認の上、ご自身の判断でお申込みください。記載された内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

らくちんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式 / ファンド・オブ・ファンズ

子どもたちに夢を。

らくちんファンド

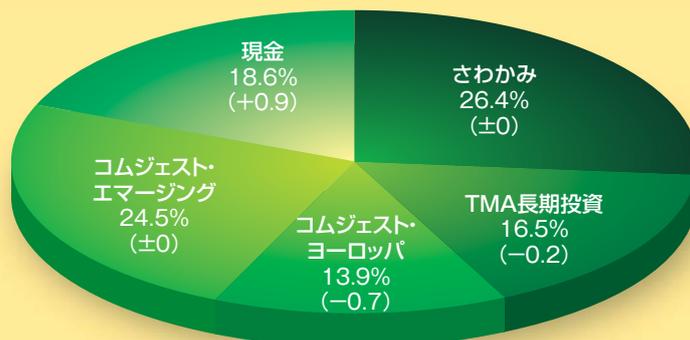
検索

clover
asset management

組入状況

(基準日 11月30日現在)

→組入れ比率



※ ()は前月比

TMA長期投資 基準価額:7,638円 純資産:1,691百万円

順位	銘柄	国名	業種	比率%
1	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	2.6
2	シマノ	日本	機械	2.6
3	キャノン	日本	産業用エレクトロニクス	2.6
4	テルモ	日本	医薬品・ヘルスケア	2.6
5	ミスミグループ本社	日本	商社	2.5
6	浜松ホトニクス	日本	産業用エレクトロニクス	2.5
7	日本電産	日本	電子部品	2.4
8	POTASH CORP OF SASKATCHEWAN	アメリカ	素材	2.4
9	デンソー	日本	自動車	2.3
10	ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	アメリカ	食品・飲料・タバコ	2.3

コムジェスト・ヨーロッパ 基準価額:7,159円 純資産:1,704百万円

順位	銘柄	国名	業種	比率%
1	DANONE	フランス	生活必需品	5.6
2	SAP AG	ドイツ	情報技術	5.5
3	ESSILOR INTL	フランス	ヘルスケア	5.4
4	COLOPLAST -B	デンマーク	ヘルスケア	5.2
5	INDITEX	スペイン	一般消費財・サービス	5.0
6	DASSAULT SYSTEMES SA	フランス	情報技術	4.8
7	SODEXO	フランス	一般消費財・サービス	4.8
8	LINDE AG	ドイツ	素材	4.6
9	LVMH MOET HENNESSY	フランス	一般消費財・サービス	4.4
10	L'OREAL	フランス	生活必需品	4.3

さわかみ 基準価額:10,269円 純資産:203,464百万円

順位	銘柄	国名	業種	比率%
1	トヨタ自動車	日本	輸送用機器	3.6
2	ブリヂストン	日本	ゴム製品	3.5
3	三菱重工業	日本	機械	2.9
4	花王	日本	化学	2.5
5	国際石油開発帝石	日本	鉱業	2.5
6	パナソニック	日本	電気機器	2.2
7	信越化学工業	日本	化学	1.9
8	商船三井	日本	海運業	1.9
9	デンソー	日本	輸送用機器	1.7
10	リコー	日本	電気機器	1.7

コムジェスト・エマーシング 基準価額:7,704円 純資産:2,430百万円

順位	銘柄	国名	業種	比率%
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR-ADR	台湾	情報技術	5.6
2	CHINA LIFE INSURANCE	中国	金融	4.2
3	JBS SA	ブラジル	生活必需品	4.2
4	GOLD FIELDS LTD	南アフリカ	素材	4.0
5	SABMILLER PLC	南アフリカ	生活必需品	3.6
6	NASPERS LTD-N SHS	南アフリカ	一般消費財・サービス	3.2
7	TENCENT HOLDINGS	中国	情報技術	3.1
8	RANDGOLD RES LTD	マリ	素材	3.1
9	GENTING BERHAD	マレーシア	一般消費財・サービス	3.0
10	MOBILE TELESYSTEMS-ADR	ロシア	電気通信サービス	2.9

※業種分類は各運用会社によって異なります。

当レポートは、らくちんファンドの運用状況等の情報提供を目的として、クローバー・アセットマネジメント株式会社が作成したものです。当レポートは信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・安全性を保証するものではありません。らくちんファンドの受益権の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容を確認の上、ご自身の判断でお申込みください。記載された内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

毎月つみたて『らくちんファンド』は1,000円から

らくちんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式 / ファンド・オブ・ファンズ

子どもたちに夢を。

らくちんファンド

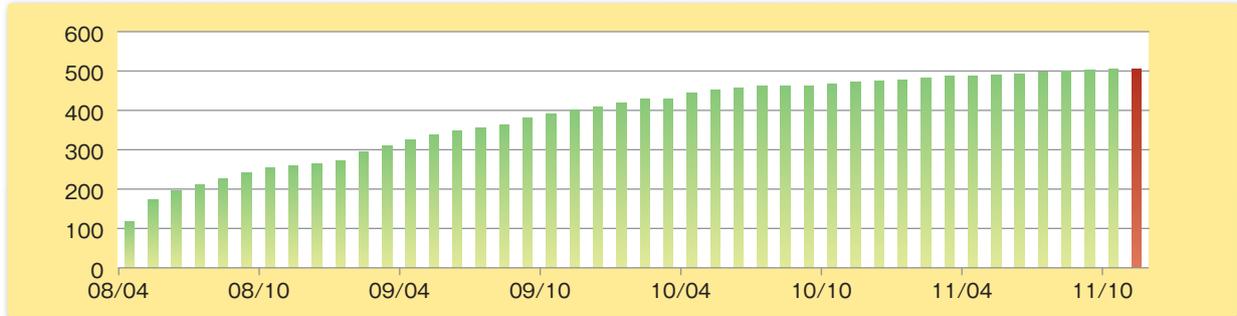
検索

clover
asset management

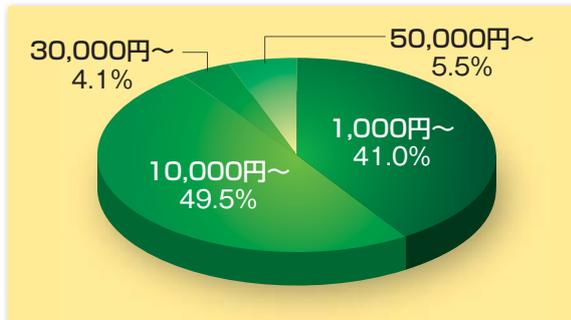
みなさまの『らくちんファンド』

(基準日 11月30日現在)

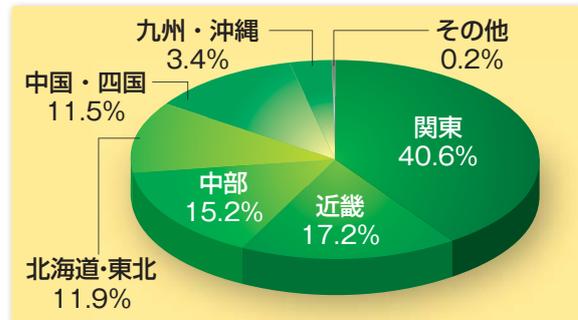
→ 『らくちんファンド』 購入者推移 (件)



→ 『らくちんファンド』 毎月積み立て状況 (%)



→ 『らくちんファンド』 地域別購入者 (%)



業務管理部からのお知らせ

【目論見書更新のお知らせ】

11月下旬、半期報告書および訂正有価証券届出書の提出に伴い、交付目論見書を改訂いたしました。今回の訂正は、基準価額の推移、運用実績の更新等、軽微なものとなりますので、目論見書の不交付に同意していないお客様のみにお送りしております。今後の目論見書の交付が不要のお客様は、不交付の同意書にてお手続きをお願い致します。また、目論見書はご請求いただければお送りいたします。ホームページでもご確認いただけますので、こちらから (<http://lucinfund.jp/about/pdf/koufumokuruomisho201111.pdf>) ご覧下さい。

【年末年始の営業について】

年末年始の休業日は12月31日(土)～1月3日(火)となります。
年内は、12月30日(金)まで。年始は、1月4日(水)よりの営業(9:00～17:00)となり、売買注文受付9:00～15:00となります。

【特定口座の源泉徴収区分の変更について】

特定口座をご利用いただいているお客様の、2012年適用分源泉徴収区分の変更を受付しております。「源泉徴収あり・なし」の変更をご希望のお客様は、お電話にて「特定口座源泉徴収選択届出書」をご請求くださいますようお願いいたします。

【特定口座の継続手続きについて】

特定口座制度では、法令に基づいて特定口座の残高がなくなった日から2年を経過したその年の12月31日までにご利用のなかった特定口座は、その翌年1月1日に特定口座廃止届出書の提出があったものとみなされ、当該特定口座を廃止(以下、「みなし廃止」といいます。)することとなっています。
引き続き特定口座の利用をご希望されるお客様は、お電話にて「特定口座取引継続届出書」をご請求ください。なお、書類のご提出を含め、弊社での手続きが年内に完了するようお願いいたします。
ご不明な点等ございましたら、弊社業務管理部までお問い合わせください。

クローバー・アセットマネジメント株式会社

業務管理部 東京：03-3222-1220 / 大阪：06-4790-6200

E-mail: gyoumu@clover-am.co.jp (受付時間：平日 9時～17時)

当レポートは、らくちんファンドの運用状況等の情報提供を目的として、クローバー・アセットマネジメント株式会社が作成したものです。当レポートは信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・安全性を保証するものではありません。らくちんファンドの受益権の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容を確認の上、ご自身の判断でお申込みください。記載された内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

らくちんライブラリー

『1997年 アジア通貨危機』

経済・金融の世界において、今年最も話題となったのが、ギリシャに端を発した欧州債務問題であり、ユーロ通貨危機ではなかったでしょうか。

今から14年前にも世界経済を大きく揺るがした通貨危機が発生しました。タイ・バーツをきっかけとした「アジア通貨危機」です。インドネシア、マレーシア、韓国へと伝搬しながら、翌年にはロシアへと広がっていきました。日本でも大手の金融機関が倒産し、1974年以來のマイナス成長を記録するなど社会経済は混乱しました。アメリカでもノーベル賞経済学者が経営していた運用会社LTCMも破綻。負債総額は2,800億ドル、当時としては史上最大の損失を出して崩壊しました。アジア通貨危機は今以上に、世界的規模で大きな影響を与えました。この危機はどのようにして発生したのでしょうか。歴史は何度も繰り返しています。この機会に振り返ってみたいと思います。

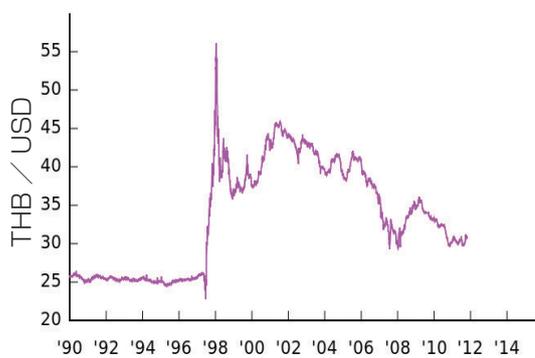
1997年7月、タイの通貨バーツが大暴落しました。対ドルで50%以上バーツ安となり、未だに水準を戻すことはありません。円はこの時、対ドルで急速な円高となり、2日間で14円以上動きました。こうした変動の大きさは、今回のユーロ危機以上の激震でもありました。

80年代から90年代、東南アジアは成長著しく、投資先としての注目度は高まっていました。特にタイは、経済成長が8%を超えるなど、輝きを増していました。94～95年のメキシコ通貨危機で、欧米からの資金が一気にタイを中心とした東南アジアに流入しました。

資金は短期の借款（貸付）であり、投資先を見つけては、気前よくつぎ込まれたようです。この地域の景気はますます拡大し、好景気に伴って資産バブルが発生しました。バブルは当然の如く弾け、欧米などからの資金は一気にアジアから逃げ出すこととなります。最も好景気に沸いたタイから始まったのが、アジア通貨危機でした。

当時、タイ・バーツをはじめ多くのアジア地域の通貨は、ドルペッグ制というドルと自国通貨を連動させる固定相場を採用していました。資金が流出すると、ドルとの連動を維持したいタイ政府は、ドル売り・バーツ買いで価値を保とう動きましたが、結局、ドル資金が底をつき、それを見越したヘッジファンドなどが空売りを行い、変動相場制に移行した途端、バーツは1日で18%下落しました。ギリシャが現在、ユーロという通貨のしほりから経済の自由度が奪われている状態と同じよう状況です。

結局、タイに残ったものと言えば、海外からの借金と、バブル時に高値で買った不動産や株などの不良資産でした。他のアジア諸国でも同様のあり様でした。韓国では、現代グループとサムソン以外の財閥系大企業は倒産に追い込まれました。日本でもこの年、北海道拓殖銀行、山一証券、翌年には日本債券信用銀行、日本長期信用銀行など大手金融機関が次々に経営破綻しました。ロシアでは債券がデフォルト（債務不履行）となり、それをきっかけにアメリカのLTCMが破綻。世界経済はオイルショック以来の大きな危機に見舞われました。それでも危機は見事に乗り越えられました。さらに、97年を転換点に世界のマネーの流れは大きく変わったと見られています。東南アジアや南米などの新興国から資金が米国に流れ、米国の経常収支の赤字が増大する要因となるなど、新興国勃興の時代を迎えることになりました。危機を乗り越えた後にはチャンスが待っていたのです。



対ドルレート



タイ・バーツ紙幣

当レポートは、らくちんファンドの運用状況等の情報提供を目的として、クローバー・アセットマネジメント株式会社が作成したものです。当レポートは信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・安全性を保証するものではありません。らくちんファンドの受益権の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容を確認の上、ご自身の判断でお申込みください。記載された内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

活動報告

11月11日に池袋で開催されました「長期投資を考える会」の内容をセミナー・アレンジャーの小室さんがまとめて頂きましたので、ご報告いたします。

黒島光昭さん（さわかみ投信代表取締役）と西生智久さん（クローバーアセットマネジメント代表取締役）を講師に迎えて勉強会を開きました。お二人の話を聞き、まだまだ日本もだいじょうぶだなあと明るい気持ちになりました。日本の将来に役立つ企業を応援するのは、まさに、我々長期投資家であることを確認しました。

西生さんの話は、現在の東日本大震災が起これば現在日本は、逆境の中にあるが、「これまで人間は、逆境から新しい世界を生み出してきた」これからが、たのしみだという話でした。

黒島さんは、大学では「農業工学」、大学院では「バイオシステム」を学んでこられ、これまでも「粘菌が作り出す有効物質」の話などは非常に興味を持って聞かせていただいていた。今回は、「日本は、課題先進国」その課題解決のヒントについて、さわかみ投信の企業リサーチの方針である「広く、深く、遠く」について具体例を上げて話していただきました。

●遺伝子技術+養殖技術（食糧問題の1つの解決方法）

これから、2050年には、地球の人口は、93億人ぐらになると予想されている。食糧不足が心配される。日本の養殖技術は、世界からも注目されている。マグロの精子と「サバのメスの精原細胞」を使い、マグロの卵を作り稚魚にする。マグロなどと比べて扱いやすく育てやすい。

●アクアマテリアル（有り余る空気と水を使って人間に役立つ物質を作成）

現在、価格競争プラスチックについて、ありあまる水を使い日本の得意分野である「陶器作成の技術」を生かして、プラスチックに似た物質を作り出した。この素材は、水からできているので体内に入れても問題ないので、「人工関節」などに利用できるということです。

●多孔性金属錯体

錯体を格子状にして金属+有機物との組み合わせで気体の分離貯蔵変換が、エネルギーを使わずに（日本で利用されているエネルギーの10%は、化学的作用（加圧、冷却）などに使われる。それが不要）行える。

参加者の声

Tさん：前職が銀行員で、中小企業を相手にしていただけに、応援したい企業への想いは、大なり小なり感じる部分はありました。

Kさん：5～15年後に役立つイノベーションに対する目利きが、長期投資における重要なファクターとの印象が残りました。

Sさん：多孔性金属錯体についての将来性！この研究は、黒島さんが言われていたように、近々に話題になり近い将来ノーベル賞を取るかもしれませんね。

講師の方には、多くの時間を取って話していただき、質問の時間はあまりとることができませんでした。1つだけ頭に残る質問は、次のようなものでした。

質問：さわかみ投信で、企業の株を売ると判断をする時は、どのような時なのか。

答：その企業を応援できないと思うようになったときです。

本当に今回、黒島さんの話を聞き、「広く、深く、遠く」ということについて、自分など想像できない範囲について検討されている事に驚きました。

ぜひ、このような活動方針を立てているさわかみ投信、そして、そのさわかみ投信会の販売しているファンドを買っていて、自分が応援したいと思っている「クローバー・アセットマネジメント」をぜひ応援していきたいと思いました。（文責、小室秀雄）



毎月つみたて『らくちんファンド』は1,000円から

らくちんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式 / ファンド・オブ・ファンズ

子どもたちに夢を。

らくちんファンド

検索

clover
asset management

今後のセミナー情報

当ファンドウェブサイトではセミナー情報を随時更新しています！

日時・会場

テーマ・講師

お申込み先

12月22日(木)
19:00 ~ 21:00
池袋・勤労福祉会館
無料

『長期投資を考える』勉強会
澤上 篤人氏
(さわかみ投信 代表取締役会長)
西生 智久
(らくちんファンド担当)

NPO 法人楽知ん研究所
小室 秀雄 様
hkomuro@tbm.t-com.ne.jp
TEL & FAX : 049-224-5183
(午後7時から午後10時迄)

1月13日(金)
19:00 ~ 21:00
池袋・勤労福祉会館
無料

新春
『長期投資を考える』勉強会
西生 智久
(らくちんファンド担当)

NPO 法人楽知ん研究所
小室 秀雄 様
hkomuro@tbm.t-com.ne.jp
TEL & FAX : 049-224-5183
(午後7時から午後10時迄)

12月24日(土)、25日(日)には、愛知県岡崎市で開催されます
「大道仮説実験ワークショップ in 愛知岡崎」で、長期投資に関するセミナーを行います。
ご興味ある方は、NPO法人楽知ん研究所のホームページでご確認下さい。



当社では、セミナー・勉強会の主催者を募集しております。ご要望に応じ、当社から講師が伺います。
ご希望の方はお気軽にお問合せください。(TEL 03-3222-1220)

当レポートは、らくちんファンドの運用状況等の情報提供を目的として、クローバー・アセットマネジメント株式会社が作成したものです。当レポートは信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・安全性を保証するものではありません。らくちんファンドの受益権の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容を確認の上、ご自身の判断でお申込みください。記載された内容は、将来予告なしに変更されることがあります。